昭和55年　第688号
5月4日
（昭和30年9月20日 第三種郵便物認可）

市報 にいがた

市の人口
| | 前月比 |
|---|---|
| 人口 | 444,558（−2,125） |
| 男 | 217,957（−1,220） |
| 女 | 226,601（− 905） |
| 世帯数 | 139,410（−1,082） |
53年3月末日現在

発行日 毎週日曜日
発行所 新潟市役所
新潟市西堀通6番町
866
電話 代表(28)1000
編集人 高橋甲子
（指当市民企画部広報課）
印刷所 (株)第一印刷所

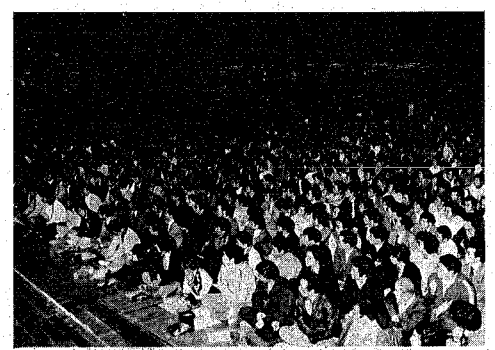
# 開幕まであと一週間

## 参加941チームは日本一

### まちの話題を独占
### 市の名物に

日本一の参加チーム数で話題を呼ぶ「新潟市勤労者早起き野球大会」の抽選会が四月二十二日、市体育館で行われました。

今年は九百四十一チームと昨年を七十五チーム上回る史上最高を記録しました。大会は、五月十一日の開会式から七月末まで、三ヵ月間にわたって行われます。



抽選会は1チーム1人と制限しましたが941チームの代表で市体育館は超満員でした。

十五回目を迎えたこの大会は、参加チーム数、規模とも他都市に例がなく、文字通り日本一の早起き野球大会となっています。

今年は「職域の部」五百六十、「クラブの部」三百三十一、「壮年の部」五十、計九百四十一チームが参加して、三ヵ月間にわたって町の話題を独占します。

昨年、ホットパンツのユニフォームで登場し、新潟っ子の度肝を抜いた翔（と）んでる女の集団〝スーパーギャルズ〟が今年も出場します。昨年の実績により、今年は壮年の部で活躍することになりました。

早起き野球にかける市民の熱い期待と愛着は強く、この時期になると、職場でも、飲み屋さんでも、この話題でもちきりになります。そして、この大会に勝つのが野球愛好者の最大の目標になっています。

昨年、クラブの部で優勝した〝SYクラブ〟の**松木弘二**監督は「キーマンの矢部が欠けて苦しい。皆、年をくっている連中なので大変だが、体調を整えて二連覇を目指したい」と、意欲十分です。

### 県営球場を新潟市に

抽選会の席上、市野球連盟（丹羽昭会長）から「県営野球場を新潟市に建設する運動」の協力依頼が参加チームになされました。これは、県営球場が、まだ新潟県にないためぜひこれを新潟市に建設してもらいたい、というものです。

このため、市野球連盟が中心になって、署名運動を行い、県、市当局に働きかけて、球場建設の実施を目指していくというものです。

早起き野球

## 海と信濃川めぐりはサイクリングで！
### ～島部一周自転車道完成～

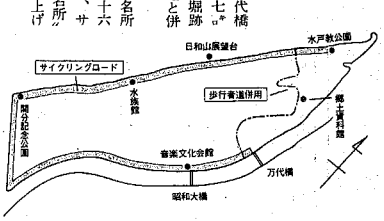
市が四十六年から整備を進めていた「西新潟島部自転車道」のうち、最後の区間が完成しました。これで、海岸沿い、関屋分水・信濃川沿いの島部一周（一部は自転車・歩行者道併用）ができるようになりました。

西新潟島部自転車道は、四十六年度から潟田町～二葉中裏一・七㌔㍍を皮切りに、五十一年には、有明大橋～万代橋間五・二㌔㍍、五十二年、関屋分水河口～有明大橋間〇・八㌔㍍、五十三年、二葉中裏～水族館裏～大切浜二・五㌔㍍をそれぞれ整備してきました。

そして、最後に残った大切浜～関屋分水河口までの一・二㌔㍍がこのほど完成し、延長四・四㌔㍍の〝自転車専用道〟ができあがりました。

万代橋から下流部分は、港湾区域のため自転車専用道を設けることができず、万代橋から潟田町浜までの三・七㌔㍍は、他門川跡地、早川堀跡地などの自転車歩行者道と併用になります。

市では、コース沿いに名所が多数あることから、五十六年度中に案内標識を付け、サイクリングだけでなく〝名所〟めぐりもできるように仕上げることにしています。




## 訪問看護婦を募集

市では、今年度から訪問看護指導事業を実施しますが、この事業に参加を希望される在宅の有資格看護婦を募集しています。

仕事の内容は、在宅のまま長期間療養しているねたきり老人を訪問して、療養生活を改善する各種の指導、治療促進のための看護指導を行います。

一回の訪問看護指導時間は二、三時間で、一回についての報償費は二千八百円です。

参加を希望される人は、市販の履歴書に写真をはり、市老人福祉課（☎28―一〇〇〇）へお申し込みください。

## 文化財調査員が来港
### ～金井文化財館～

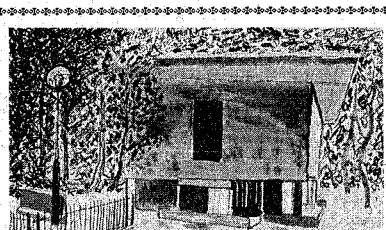
現存する明治時代の建物として全国でもめずらしい金井文化財館（旧金井写真館、中大畑）に、先日、文化財保護審議会専門委員の藤岡通夫氏と博物館明治村東京事務所の西尾雅敏氏が訪れました。

これは、文化財保護の調査のために来港したもので、同館の歴史をしのばせる古い写真機や写真、資料などを熱心に見学していました。

当主の金井さんは「個人としての保存はもう……、よい方法はないものか」と真剣に相談していました。

熱心に見学する調査員（左）

## 私の街かど



## 〝会津八一記念館〟

故人が終生なつかしんだふるさとの浜辺の、ねんごろにうち寄せる海潮音も聞こえる西船見町に、会津記念館がある。

中には、千古に薫る、この巨人の遺墨の展示があるが、訪ねるにやや不便なしとしない。しかし、これも押寄せる俗物には白眼で対した秋艸道人の高風にふさわしいではないか。

**藤原幸輔**（二葉町）

**係から**　あなたの好きな街かどを黒一色でスケッチし、二百字以内の文を添えて新潟市役所広報課市報係（〒九五一西堀通六）へお送りください。なお、一回掲載された方はご遠慮ください。

## 交通災害共済

加入申し込みはお済みでしょうか

**加入できる人**　市内に住所のある人
**掛金**　1人350円
**共済期間**　これからの加入は途中加入となりますので、加入の翌日から来年3月31日までで
**見舞金**　2万円～100万円
**見舞金の請求**　事故の日から1年以内
**申し込み**　市交通安全課、各地区事務所連絡所、市内の銀行、農協等

## 防火管理者資格付与の講習会

**日時**　5月22・23日午前9時～午後4時半
**会場**　市消防局（東大畑通1）
**対象**　市に所在する防火対象物で、防火管理者を必要とする事業所等
**経費**　3,900円（テキスト代）
**定員**　200人（先着順）
**申し込み**　5月15日までに、消防局、東西消防署へ

## 騒音防止にご協力を！
### ～小型船舶保有者の方へ～

毎年この時期になりますと小型船舶を利用して、海釣りなどを早朝から楽しむ方が多く見受けられます。このためエンジン騒音や自動車騒音などにより、周辺住民の安眠が妨害される例が多くあります。このようなことのないよう、皆さんのご協力をお願いします。

## 緑化作文・論文募集

新潟の緑化について、日頃考えていること、思い出、経験など、なんでもお寄せください。（原稿枚数自由）

**期限**　五月十五日まで
**送り先**　緑と花の協会事務局（西堀通六、市公園緑地課内）へ。優秀作品には粗品進呈。

## サボテン展示会
### ―入場無料―

**期日**　五月八日～十三日
**会場**　大和新潟店八階

## 「環境を守るポスター」募集

**ポスターの内容**　①空気をよごしたり、生き物を迷ったりして自然をよごしたりしないようにと図書館の利用を呼びかけるポスター②海、川、湖などの水質保全を呼びかけるポスター　多くの人びとの目にとまるように、山、川、湖などのかんきょうを表現したものを描くこと。
**応募できる人と作る色**　市内の小学校4～6年生（書き方は自由）
**募集できる大きさ**　四つ切り（38.4センチ）×54.7センチ）、紙の色でも可。
**入選作品の賞**　金賞…1人、賞状と図書券（4,000円）、銀賞…2人、賞状と図書券（3,000円）、銅賞…3人、賞状と図書券（2,000円）、佳作…20人、賞状と図書券（500円）
**入選作品の展示**　入選作品は6月5日から6月11日まで市役所本庁舎正面玄関に展示
**送り先・問い合わせ**　5月15日までに、作品のうらに名前、学校名、学年、組、住所、電話番号を明記し、市公害対策課（〒951 西堀通6―866 ☎28―1000）へ

## ◆日本脳炎予防接種 ツベルクリン反応検査 日程表

（二・三面見開き）

◆公民館講座（四面）
◆市長随想（四面）